



風と大地の恵みに新たな希望が芽吹く、郷土愛あふれるまち～みんなでつくる暮らし続けたい南区～

# みなみ風



スマホのカメラをかざすだけ!



南区役所だより 音声版

発行/新潟市南区役所  
編集/南区役所地域総務課  
〒950-1292 南区白根1235番地  
電話 025(373)1000(代表)  
FAX 025(373)2385

南区ホームページ <https://www.city.niigata.lg.jp/minami/>

Eメール [chiikisomu.s@city.niigata.lg.jp](mailto:chiikisomu.s@city.niigata.lg.jp) (南区役所地域総務課)

南区の人口(令和6年7月末現在、カッコ内は前月比): 42,394人(+8) 男: 20,667人(-14) 女: 21,727人(+22) 世帯数 16,818世帯(+27) (住民基本台帳による)

## 高齢者に優しい南区

～オレンジボタンをつなごう～

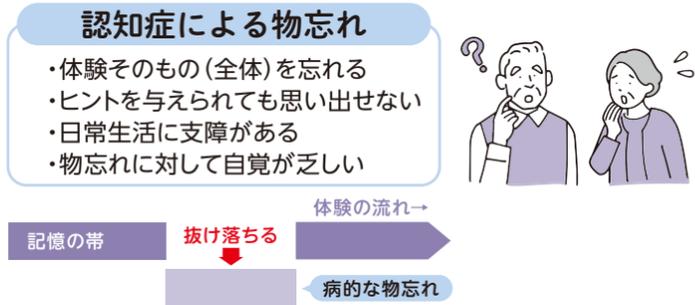
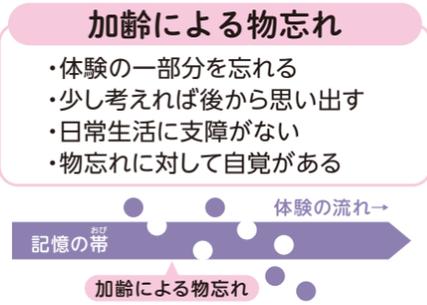
健康福祉課 ☎372-6320

2025年、65歳以上高齢者の7～8人に1人が認知症になると予測されています。その中で南区は、今年度から認知症になった高齢者の生活を支えるため、認知症について正しく理解し、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けをする「認知症サポーター」の養成に力を入れて取り組んでいます。また毎月第4土曜日に開催する認知症カフェ(より道カフェかけ橋)では、支援者が認知症に関する相談に応じます。



### 認知症専門医 白根緑ヶ丘病院の佐野院長に聞きました!

加齢による物忘れと認知症による物忘れの違いは?



「おかしいな」「不安だな」と思ったら…

まずは「かかりつけ医」「オレンジドクター」に相談を!

「オレンジドクター」…物忘れや認知症の相談ができる医師がいる医療機関(病院・診療所)

認知症の人へ「伝える工夫」って?

- ・言葉よりも視覚(絵や写真を使用して)で伝えましょう。
- ・「笑顔で声かけ」が大切!
- ・嘘やごまかしはやめ、誠実に正直に伝える姿勢が本人の安心感につながります。
- ・触覚は、認知機能が低下しても感じるすることができます。優しいスキンシップを心がけて!

認知症サポーター養成講座 受講団体を募集しています

「認知症って何?」「認知症の人へはどう対応したらいいの?」などの認知症に関する疑問を、講座を通して学びます。詳しくは健康福祉課へ問い合わせください。

講座の様子: 白根郵便局, 白根高等学校, 新潟南警察署

認知症サポーター養成講座を開催します

先着 30人

回 10月26日(土)午後1時から(1時間程度)

講師 白根緑ヶ丘病院 理事長・院長 佐野 英孝さん

場 白根健康福祉センターなごみなみ  
囲 地域包括支援センターあじかた ☎372-5121

認知症カフェ～より道カフェかけ橋～

回 毎月第4土曜 午後1時半～3時半  
場 白根健康福祉センターなごみなみ  
料 300円(茶菓代)  
囲 当日直接会場へ

今月は9月28日(土)に開催します。

子どもから大人まで誰でも参加できます!

新潟県警察 ひかるくん・ひかりちゃん安心メール

登録者募集中!

新潟県警察では今年度から認知症高齢者等の行方不明者情報を登録者に配信しています。

詳細・登録(新規・変更)はこちらから

新潟南警察署より、健康福祉課にチラシを贈呈

地域包括支援センター

高齢者が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、福祉・保健・医療・介護保険など、さまざまな相談に応じています。高齢者の生活上の心配ごと、不安などなんでも相談してください。

地域包括支援センターしろね南 (対象:白根第一・白南中学校区) ☎373-6770  
地域包括支援センターしろね北 (対象:白根北・白井中学校区) ☎362-1750  
地域包括支援センターあじかた (対象:月潟・味方中学校区) ☎372-5121

認知症疾患医療センター

白根緑ヶ丘病院内にあり、認知症に関する専門的な診察や検査、相談をしています。本人・家族だけで抱え込まず気軽に相談してください。

相談受付時間 月～金曜(祝日を除く)午前9時～午後5時 ☎372-4107

医療法人社団 敬成会 白根緑ヶ丘病院